

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和3年1月13日

協議会名:中野市地域公共交通対策協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
長電バス株式会社	立ヶ花線 中野駅⇔立ヶ花駅	<p>・利用促進を図るため、市内全世帯、基幹病院、飯山駅、信州中野駅等への「交通マップ/時刻表」の配布や小学生を対象とした「バスの乗り方教室」等を行った。</p>	<p>・事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>・事業が計画に位置付けられた目標を達成しなかった。</p> <p>【1日あたり利用者数】 目標…22.0人 実績…18.3人</p>	<p>・令和2年2月までの利用は前年同月とほぼ同程度であったが、新型コロナウイルス感染症が流行しだした3月以降に大幅な利用者の減があった。休校やテレワークの推進による通勤、通学の利用が減ったことが主な原因であると考えられる。</p> <p>・利用者減の対策として、運行事業者は消毒、換気の徹底を行っており、協議会としても、毎年10月に全戸へ配布する交通マップへ、コロナ感染症対策に配慮して運行している旨と、利用者へのマスク着用等の協力依頼を掲載し、周知を行い安心安全に利用いただけるよう取り組んでおり、今後も引き続き行うこととしている。</p> <p>・また、引き続き広報等を通じ利用促進を図るとともに、目標値やダイヤの見直しについても検討する。</p>
中野市	ふれあいバス間山線 温泉公園⇔市役所	<p>・利用促進を図るため、市内全世帯、基幹病院、飯山駅、信州中野駅等への「交通マップ/時刻表」の配布や小学生を対象とした「バスの乗り方教室」等を開催した。</p> <p>・利用者負担の軽減及び新規利用者確保のため、運賃の見直し(減額)を行った。</p>	<p>・事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>・事業が計画に位置付けられた目標を達成した。</p> <p>【1日あたり利用者数】 目標…20.0人 実績…25.8人</p>	<p>・目標を達成しているが、引き続き広報等を通じPRIに努めるとともに、利便性が向上するようなダイヤの見直しについても検討する。</p>

中野市	ふれあいバス倭・科野地区 岩井東⇄市役所	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進を図るため、市内全世帯、基幹病院、飯山駅、信州中野駅等への「交通マップ／時刻表」の配布や小学生を対象とした「バスの乗り方教室」等を開催した。 ・利用者負担の軽減及び新規利用者確保のため、運賃の見直し(減額)を行った。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 【1日あたり利用者数】 目標…8.0人 実績…10.5人 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を達成しているが、引き続き広報等を通じPRIに努めるとともに、利便性が向上するようなダイヤの見直しについても検討する。
中野市	ふれあいバス豊田地域 三俣⇄上今井	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性の向上を図るため、R01年10月にダイヤ等の見直しを行った。 ・上記見直しに合わせて、路線の一部をフリー乗降区間に設定し、利便性の向上に努めた。 ・利用促進を図るため、市内全世帯、基幹病院、飯山駅、信州中野駅等への「交通マップ／時刻表」の配布や小学生を対象とした「バスの乗り方教室」等を開催した。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられた目標を達成しなかった。 【1日あたり利用者数】 目標…5.0人 実績…3.6人 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月～3月の実績について、無料デーを実施した昨年との比較では減少しているが、一昨年との比較では増加しているため、無料デーの実施によって新規利用者を獲得できたと考えられる。 ・利便性の向上及び新規利用者の確保のため、引き続き広報等を通じPRIに努めるとともに、利便性が向上するようなダイヤの見直しについても検討する。
中野ハイヤー株式会社 株式会社山田タクシー 長電タクシー株式会社 (共同運行)	お出かけタクシー 中野・高丘・平野・延徳地域	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進を図るため、市内全世帯、基幹病院、飯山駅、信州中野駅等への「交通マップ／時刻表」の配布、「予約お願い券」の発行、老朽化した停留所の整備を行った。 	A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置付けられた目標を達成しなかった。 【1日あたり利用者数】 目標…4.0人 実績…1.7人 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度からの継続的な利用者の減少に加えて、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者の減少が見られた。 ・利用者減の対策として、運行事業者は消毒、換気の徹底を行っており、協議会としても、毎年10月に全戸へ配布する交通マップへ、コロナ感染症対策に配慮して運行している旨と、利用者へのマスク着用等の協力依頼を掲載し、周知を行い安心安全に利用いただけるよう取り組んでおり、今後も引き続き行うこととしている。 ・利用者の固定化や減少が課題となっているため、根本的な運行形態の見直しを含めて検討する。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和3年1月13日

協議会名：	中野市地域公共交通対策協議会
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>生活交通確保維持改善計画では、中野木島線、上林線、菅線(旧菅・角間線)、合庁線、永田線を基幹バス路線と位置付け、立ヶ花線、ふれあいバス、お出かけタクシーは枝線バス路線と位置付けている。枝線バス路線は、集落内を細かく回り、自宅近くから目的地若しくは、鉄道、基幹バス路線へアクセスし、利用目的は、通勤・通学・通院・買物と多岐にわたる。1便当たりの平均利用者数は決して多くはないが、日常的な生活の足としている利用者がいる。</p> <p>児童・生徒や高齢者等のマイカーを持たない人にとっては、生活の足として必要不可欠な路線であり、タクシー以外の代替する公共交通手段が存在しないことから、立ヶ花線、ふれあいバス、お出かけタクシーを「地域内フィーダー」と位置付け、確保・維持して行く必要がある。</p> <p>タクシー以外の公共交通を利用したくても、近くに駅やバス停がなく利用できない「利用不便地域」の解消を目指し、児童・生徒や高齢者等の中心市街地への移動支援を基本とし、「利用しようと思えば利用できる環境」を構築することを目的とする。</p>